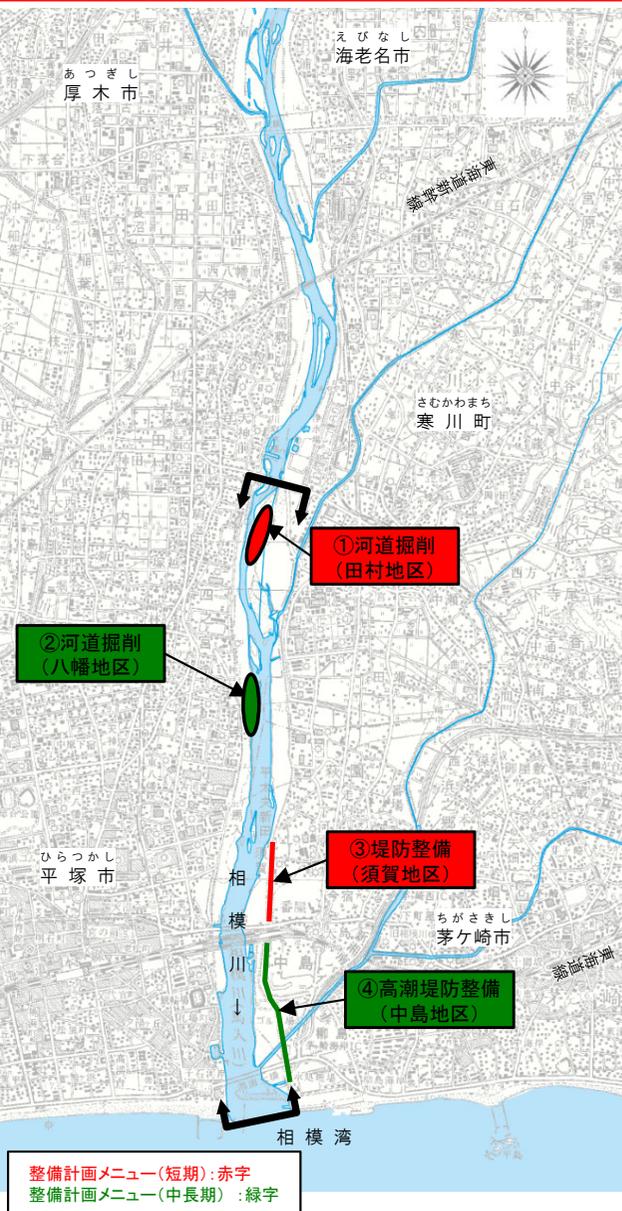
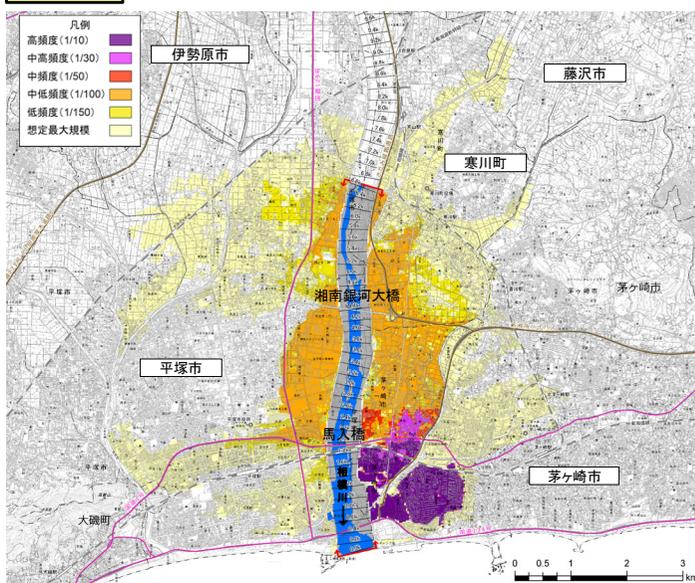


- 田村地区の河道掘削、須賀地区の堤防整備が、令和7年度までに完了することにより、湘南銀河大橋から下流の区間について、河川整備計画規模の洪水を計画高水位以下に低下させることが可能。
- 中島地区の高潮堤防の暫定整備に着手する。

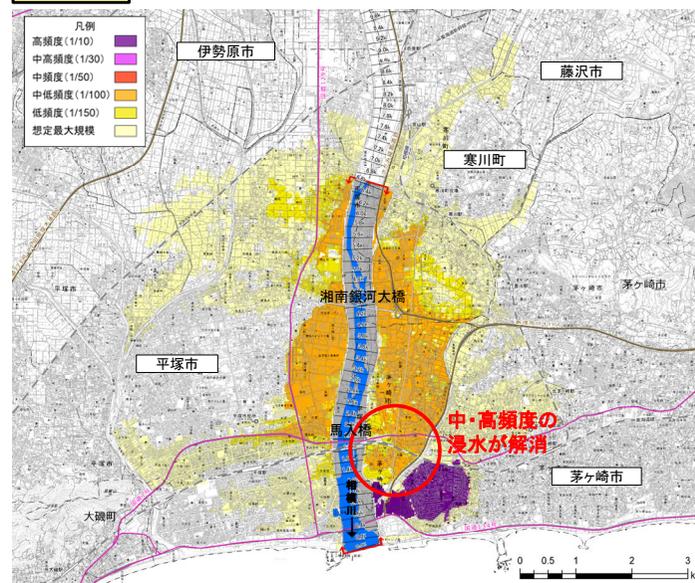
短期整備（5カ年加速化対策）効果（国直轄区間）：河川整備率 約79%→約99%（整備計画規模）



現状 R3.5末



短期 R8.3末



注：洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)に基づき、相模川(直轄管理区間)が氾濫した場合に、浸水深が0cmより大きい浸水範囲をシミュレーションにより予測したものである。
 注：想定最大規模については、平成28年5月に公表した洪水浸水想定区域図である。
 注：外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。
 注：国直轄事業の実施によるものであるが、今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

算出の前提となる降雨 相模川流域の2日雨量
 高頻度(1/10):322mm 中高頻度(1/30):381mm 中頻度(1/50):407mm 中低頻度(1/100):440mm 低頻度(1/150):460mm 想定最大規模:567mm

対策内容		R3	短期	中期	中長期
①	田村地区 河道掘削		100%		
②	八幡地区 河道掘削		50%	100%	
③	須賀地区 堤防整備		100%		
④	中島地区 高潮堤防整備		暫定整備	完成形整備	100%

【短期整備完了時の進捗】
 ①田村地区 河道掘削 100%
 ②八幡地区 河道掘削 50%
 ③須賀地区 堤防整備 100%
 ④中島地区 高潮堤防整備

※スケジュールは、今後の事業進捗によって変更となる場合がある。